# 検 査 課

#### Ⅷ 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、松戸健康福祉センター(保健所)及 び検査課が設置されていない野田健康福祉センター(保健所)の検査業務を行っている。

業務内容は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ予防事業、原爆被爆者対策事業に係る臨床検査及び微生物検査並びに食品衛生監視事業に係る食品衛生検査である。

平成20年11月から、ノロウイルス検査が新たに検査課業務となり、感染症及び食中毒等の検査における検出の大半をノロウイルスが占める傾向にある。

#### 1 臨床及び細菌検査業務

#### (1) 臨床検査

エイズ対策として HIV 抗体検査 507 件、性感染症対策として梅毒検査 495 件、肝炎対策として C型肝炎ウイルス抗体検査 494 件及び B型肝炎ウイルス抗原検査 497 件を実施した。原子爆弾被爆者検診に係る検査として尿検査を 48 件し、また結核菌検査を 55 件、ぎょう虫検査を 10 件実施した。(表 1 - (1))

### (2) 細菌検査

平常時対策としての給食施設従事者、食品取扱者及び水道施設従事者等に対する腸内 細菌検査を 10,560 件実施した。 (表 1 - (2))

#### 2 食品衛生検査業務

#### (1)食品細菌検査

食品機動監視課、生活衛生課及び野田健康福祉センター(保健所)健康生活支援課が 監視指導を推進するために管内施設等から収去した食品等について、200 検体 1,076 項 目の検査を実施した。(表 2 - (1))

#### (2) 乳類規格試験

野田健康福祉センター(保健所)健康生活支援課が収去した市販の牛乳等について、 乳類規格試験を10検体32項目実施した。(表2-(2))

#### 3 健康危機管理検査業務

#### (1) 感染症発生に伴う検査

健康危機事案である感染症発生時における検査を 235 件実施した。その結果、腸管出血性大腸菌 0157 を 35 件、腸管出血性大腸菌 026 を 1 件検出した。(表 3 - (1) - ア、イ)

#### (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機事案である食中毒及び苦情食品等の検査を 329 検体 4,571 項目実施した。 その結果、黄色ブドウ球菌 11 件、セレウス菌 1 件、ウェルシュ菌 39 件、カンピロバクター12 件、大腸菌群 1 件、腸管毒素原性大腸菌 0159 1 件、ノロウイルス 137 件、ロタウイルス 25 件、アデノウイルス 11 件を検出した。(表 3 - (2) -ア、イ)

#### 4 精度管理事業

## (1) 内部精度管理

#### (2) 外部精度管理

検査結果の信頼性を確保するため、検査の都度行う内部精度管理及び外部機関が行う 外部精度管理を実施した。内部精度管理、外部精度管理ともに良好な結果であった。

$$(表 4 - (1), (2))$$

## 1 臨床及び細菌検査業務

## (1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位:件)

	区	分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	松戸保健所	野田保健所
-				20 千皮	23 干皮	1	到田林健別
	梅毒	TP 法	531	487	495	392	103
血.	1四 ##	STS 法	531	487	495	392	103
TIIIL	HIV 抗体		593	510	507	397	110
液	HCV 抗体	:	521	501	494	388	106
1112	HB s 抗原	Į.	520	501	497	391	106
	その他		_	_	-	_	_
	糖		46	47	48	45	3
₽	蛋白	3	46	47	48	45	3
尿	ウロビリ	リノーゲン	46	47	48	45	3
	潜血		46	47	48	45	3
喀痰	結核菌	塗沫鏡検	6	1	10	10	-
痰	和悠困	培養	6	25	55	54	1
便	寄生虫	塗沫鏡検	_	_	-	_	_
仄	可生虫	ぎょう虫卵	4	2	10	10	-

## (2) 細菌検査

表1-(2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位:件)

	区分	計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
	平成 27 年度	11, 717	6, 740	2, 301	1, 696	980
	平成 28 年度	10, 845	6, 304	2, 288	1, 543	710
	平成 29 年度	10, 560	6, 368	2,031	1, 313	848(1) **2
松戸	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌 <sup>※1</sup>	3, 169	2, 360	60	614	135(1)*2
, 保 健	腸管出血性大腸菌 0157	4, 853	2, 738	1,061	400	654
所	その他の菌	-	_	_	_	_
野田	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌 <sup>※1</sup>	711	456	57	164	34
· 保 健	腸管出血性大腸菌 0157	1,827	814	853	135	25
所	その他の菌	-	_	-	-	_

※1:サルモネラ属菌は希望者のみに実施

※2:( )内は陽性数の再掲:陽性時のみ記載

## 2 食品衛生検査業務

## (1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位:件)

	F //	平成	平成	平成		
	区分		28 年度	29 年度	松戸保健所	野田保健所
	検 体 数	202	198	200	118	82
	項目数	1,081	1,060	1,076	638	438
	細菌数 (生菌数)	194	193	194	112	82
	大腸菌群の有無	186	186	187	107	80
	黄色ブドウ球菌	192	191	192	112	80
	サルモネラ属菌	170	167	163	97	66
	腸炎ビブリオ	6	5	5	5	-
	腸炎ビブリオ最確数	26	25	26	10	16
項	カンピロバクター	128	128	128	72	56
月内	E. coli の有無	14	10	8	8	_
訳	E. coli の最確数	2	2	2	_	2
	腸管出血性大腸菌 0157	157	153	156	100	56
	腸管出血性大腸菌 026	3	-	3	3	-
	腸管出血性大腸菌 0111	3	-	3	3	-
	腸管出血性大腸菌 0103	_	_	3	3	-
	腸管出血性大腸菌 0121	_	_	3	3	_
	腸管出血性大腸菌 0145	_	_	3	3	_

## (2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

	豆 八	平成	平成	平成		
	区分	27 年度	28 年度	29 年度	松戸保健所	野田保健所
	検 体 数	10	10	10	-	10
	項目数	40	32	32	-	32
	細菌数 (生菌数)	10	10	10	-	10
т百	大腸菌群の有無	10	10	10	-	10
項目内	比重	5	3	3	_	3
内訳	酸度	5	3	3	-	3
EJ/C	無脂乳固形分	5	3	3	-	3
	乳脂肪分	5	3	3	-	3

## 3 健康危機管理検査

## (1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1)-ア 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位:件)

					便		
	区分	事案数	計	経過者 ・患者	接触者 • 家族	その他	その他
	平成 27 年度	20	238	79	159	_	-
	平成 28 年度	23	103	39	64	_	-
	平成 29 年度	35	235	98	137	_	-
松戸保健所	コレラ菌 赤痢菌 チフス菌 パラチフス A 菌 腸管出血性大腸菌 0157 腸管出血性大腸菌 026	- 2 - - 27 1	- 36 - - 172 5	- 4 - - 84 2	- 32 - - 88 3	- - - - -	
野田保健所	コレラ菌 赤痢菌 チフス菌 パラチフス A 菌 腸管出血性大腸菌 0157 腸管出血性大腸菌 026	- - - - 5	- - - - 22	- - - 8	- - - - 14	- - - - -	-

表3-(1)-イ 感染症発生に伴う検査の検出菌内訳

					便		
	区 分	事案数	計	経過者 ・患者	接触者 • 家族	その他	その他
	コレラ菌	-	_	_	-	-	-
松	赤痢菌	_	_	_	_	_	_
松戸保健所	チフス菌	_	_	_	_	_	_
1 <del>元</del>   健	パラチフス A 菌	_	_	_	_	_	_
旂	腸管出血性大腸菌 0157	9	35	24	11	_	_
	腸管出血性大腸菌 026	I	1**	1	I	ı	1
野田保健所	検出菌なし	-	-	-	-	-	-

<sup>※</sup>腸管出血性大腸菌 0157 事案で検出

## (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

								· · ·	· 1 · 1 · 1 · 1
		区 事案数	分 	<del>] </del>	食品	便	吐物	ふきとり	その他
₩.4		<b>5</b> 0	検体数	581	25	499	_	57	_
半成	27 年度	70	項目数	10, 522	475	8, 964	_	1,083	_
<del></del>	00 F F	0.7	検体数	550	2	526	-	22	_
半成	28 年度	87	項目数	6, 080	38	5, 794	_	248	_
<del></del>	00 F F	2.0	検体数	329	2	312	_	15	_
半风	29 年度	60	項目数	4, 571	4	4, 418	-	149	_
	コレラ	対		214	_	207	-	7	-
	赤痢菌			214	_	207	_	7	_
	チフス	萦		214	_	207	_	7	_
	パラチ	フス A i	<del>a</del>	214	_	207	_	7	_
	腸炎ビ		_	214	_	207	_	7	_
	NAG ビフ			214	_	207	_	7	_
	ビブリ		クス	214	_	207	_	7	_
	1		ビアリス	214	_	207	_	7	_
	黄色ブ		•	214	_	207	_	7	_
	サルモ			214	_	207	_	7	_
	セレウ		ш	214	_	207	_	7	_
項	ウエル			214	_	207	_	7	_
目	カンピ		<b>7</b> —	214	_	207	_	7	_
内			ンテロコリチカ	214	_	207	_	7	_
訳			ィドロフィア	214	_	207	_	7	_
	エロモ			214	_	207	_	7	_
			ィック ス シゲロイデス	214	_	207	_	7	_
	下痢原			214	_	207	_	7	_
			ы 易菌 0157	214	_	207	_	7	_
			易菌 0167 易菌 026	214	_	201	_	_	_
	ノロウィ		<b>观函 020</b>	279	_	279	_	_	_
	ロタウィ			103	_	103	_	_	_
	アデノ		ζ	103	_	103	_	_	_
	大腸菌科			10	2	_	_	8	_
	細菌数		汝)	10	2	_	_	8	_
	黄色ブ			11	_	11	_	_	_
	セレウ			1	_	1	_	_	_
検	ウェル	シュ菌		39	_	39	_	_	_
出菌等内	カンピ		ター	12	_	12	_	_	_
国金	大腸菌科	詳		1	_	_	_	1	_
寺			大腸菌 0159	1	_	1	_	_	_
訳	ノロウ		•	137	_	137	_	_	_
	ロタウィ			25	_	25	_	_	_
	アデノ		Z	11	_	11	_	_	_
	1 ' ' '								

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況 (当年度保健所別・再掲)

パラチフス A 菌		1石 口	拟言归牌記	(事位·什)
赤痢菌1803チフス菌1803パラチフス A 菌1803腸炎ビブリオ1803レブリオ ミシクス1803ビブリオ フルビアリス1803黄色ブドウ球菌1803サルモネラ属菌1803セレウス菌1803ウエルシュ菌1803カンピロバクター1803エロモナス フィドロフィア1803エロモナス ソブリア1803プレジオモナス シゲロイデス1803下痢原性大腸菌1803腸管出血性大腸菌 01571803腸管出血性大腸菌 026ノロウイルス2245ロタウイルス693アデノウイルス693大腸菌群-1	ı = ±			
### 180 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		<u>禾</u>		
パラチフス A 菌		H <del>:</del>		
腸炎ビブリオ   180   3     NAG ビブリオ   180   3     ビブリオ   フルビアリス   180   3     黄色ブドウ球菌   180   3     サルモネラ属菌   180   3     セレウス菌   180   3     ウエルシュ菌   180   3     カンピロバクター   180   3     エルシニア エンテロコリチカ   180   3     エロモナス フィドロフィア   180   3     エロモナス ソブリア   180   3     プレジオモナス シゲロイデス   180   3     下痢原性大腸菌   180   3     腸管出血性大腸菌 0157   180   3     腸管出血性大腸菌 026   -   -     ノロウイルス   69   3     アデノウイルス   69   3     大腸菌群   -   1				34
NAG ビブリオ ミミクス		• •		34
ビブリオ ミミクス1803ビブリオ フルビアリス1803黄色ブドウ球菌1803サルモネラ属菌1803セレウス菌1803ウエルシュ菌1803カンピロバクター1803エルシニア エンテロコリチカ1803エロモナス フィドロフィア1803エロモナス ソブリア1803プレジオモナス シゲロイデス1803下痢原性大腸菌1803腸管出血性大腸菌 01571803腸管出血性大腸菌 026ノロウイルス693アデノウイルス693大腸菌群-1				34
ビブリオ フルビアリス 黄色ブドウ球菌 サルモネラ属菌 セレウス菌 ウエルシュ菌 カンピロバクター エルシニア エンテロコリチカ エロモナス フィドロフィア エロモナス ソブリア プレジオモナス シゲロイデス 下痢原性大腸菌 腸管出血性大腸菌 0157 腸管出血性大腸菌 026 ノロウイルス ロタウイルス アデノウイルス 大腸菌群180 30 180 180 180 180 180 180 31 32 33 34 35 36 36 36 37 38 38 39 30 30 30 30 30 31 32 34 35 36 36 36 37 38 38 38 39 30 30 30 30 31 32 33 34 35 36 36 36 37 38 38 39 30 30 30 30 30 31 32 34 35 36 36 37 38 39 39 30 <b< td=""><td></td><td></td><td></td><td>34</td></b<>				34
黄色ブドウ球菌180サルモネラ属菌180セレウス菌180ウエルシュ菌180カンピロバクター180エルシニア エンテロコリチカ エロモナス フィドロフィア エロモナス ソブリア180エロモナス ソブリア プレジオモナス シゲロイデス 下痢原性大腸菌 腸管出血性大腸菌 0157 腸管出血性大腸菌 026180場管出血性大腸菌 026 ノロウイルス ロタウイルス アデノウイルス 大腸菌群224た50大腸菌群-				34
サルモネラ属菌180セレウス菌180ウエルシュ菌180カンピロバクター180エルシニア エンテロコリチカ180エロモナス フィドロフィア180エロモナス ソブリア180プレジオモナス シゲロイデス180下痢原性大腸菌180腸管出血性大腸菌 0157180腸管出血性大腸菌 026-ノロウイルス224ロタウイルス69アデノウイルス69大腸菌群-				34
セレウス菌180ウエルシュ菌180カンピロバクター180エルシニア エンテロコリチカ180エロモナス フィドロフィア180プレジオモナス シゲロイデス180下痢原性大腸菌180陽管出血性大腸菌 0157180腸管出血性大腸菌 026-ノロウイルス224ロタウイルス69アデノウイルス69大腸菌群-				34
ウエルシュ菌180カンピロバクター180エルシニア エンテロコリチカ180エロモナス フィドロフィア180エロモナス ソブリア180プレジオモナス シゲロイデス180下痢原性大腸菌180腸管出血性大腸菌 0157180腸管出血性大腸菌 026-ノロウイルス224ロタウイルス69アデノウイルス69大腸菌群-				34
カンピロバクター180エルシニア エンテロコリチカ180エロモナス フィドロフィア180エロモナス ソブリア180プレジオモナス シゲロイデス180下痢原性大腸菌180腸管出血性大腸菌 0157180腸管出血性大腸菌 026-ノロウイルス224ロタウイルス69アデノウイルス69大腸菌群-		• •		34
エルシニア エンテロコリチカ エロモナス フィドロフィア エロモナス ソブリア プレジオモナス シゲロイデス 下痢原性大腸菌 腸管出血性大腸菌 0157 腸管出血性大腸菌 026 ノロウイルス ロタウイルス アデノウイルス 大腸菌群180 180 180 224 69 3 69 3 69 160大腸菌群180 69 3 69 3 69 160	_			34
エロモナス フィドロフィア エロモナス ソブリア180プレジオモナス シゲロイデス180下痢原性大腸菌180腸管出血性大腸菌 0157180腸管出血性大腸菌 026-ノロウイルス224ロタウイルス69アデノウイルス69大腸菌群-				34
エロモナス ソブリア180プレジオモナス シゲロイデス180下痢原性大腸菌180腸管出血性大腸菌 0157180腸管出血性大腸菌 026-ノロウイルス224ロタウイルス69アデノウイルス69大腸菌群-				34
プレジオモナス 下痢原性大腸菌 腸管出血性大腸菌 0157 腸管出血性大腸菌 026180 180 180 180 180 180 180 180 180 180 180 180 180 180 180 180 180 224 69 30 50 50 51 69 52 69 53 69 7 7 7 7 8 7 7 7 8 9 7 7 8 9 <td></td> <td></td> <td></td> <td>34</td>				34
下痢原性大腸菌180腸管出血性大腸菌 0157180腸管出血性大腸菌 026-ノロウイルス224ロタウイルス69アデノウイルス69大腸菌群-				34
腸管出血性大腸菌 0157180腸管出血性大腸菌 026-ノロウイルス224ロタウイルス69アデノウイルス69大腸菌群-				34
腸管出血性大腸菌 026-ノロウイルス224ロタウイルス69アデノウイルス69大腸菌群-				34
ノロウイルス2245.ロタウイルス693.アデノウイルス693.大腸菌群-1.			180	34
ロタウイルス69アデノウイルス69大腸菌群-			-	_
アデノウイルス   69   3-     大腸菌群   -   10			224	55
大腸菌群 - 1	ロタウイ	イルス	69	34
	アデノウ	ウイルス	69	34
細菌数(生菌数) - 1	大腸菌群	詳	_	10
	細菌数	(生菌数)	_	10
合 計 3,782 789			3, 782	789
検 黄色ブドウ球菌 10	桧	黄色ブドウ球菌	10	1
出   セレウス菌   1	出	セレウス菌	1	_
出 セレウス菌 1   菌 ウェルシュ菌 28 1   等 カンピロバクター 12   内 土場点群	菌	ウェルシュ菌	28	11
等 カンピロバクター 12	等	カンピロバクター	12	_
│ 内 │ 大腸菌群	内	大腸菌群	_	1
	≅ I7'		1	_
			128	9
				13
		アデノウイルス		4

## 4 精度管理事業

## (1) 内部精度管理

表 4 - (1) 内部精度管理実施状況

項	目	実施回数
添加回収試験	細菌数 (生菌数)	44
場のには	細菌数 (生菌数)	12
繰り返し試験	牛乳理化学	_
	腸管出血性大腸菌 0157	18
	腸管出血性大腸菌 026	1
	腸管出血性大腸菌 0111	1
	腸管出血性大腸菌 0103	1
7月 小小 大 日77	腸管出血性大腸菌 0121	1
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0145	1
	黄色ブドウ球菌	21
	大腸菌	25
	サルモネラ	18
	腸炎ビブリオ	4

## (2) 外部精度管理

表 4 - (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	<ul><li>E. coli</li><li>一般細菌数測定</li><li>黄色ブドウ球菌</li><li>サルモネラ属菌</li></ul>
	大腸菌群
<b>千葉県衛生研究所</b>	コレラ菌
1 20210110 - 12-91 2 19721	ノロウイルス